

自然と技術 (Science and Technology)

(工) 知能情報工学セミナー (Seminar : Information Science and Systems Engineering)

(工(知))

知能情報工学科教員

2単位 前期 木 5・6

(平成 19 年度以前の授業科目: 『自然と技術』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『学部開放科目』)

【授業の目的】 知能情報工学科における教育・研究に関する導入教育を行う。また、計算機に親しむための簡単な実習を課して、知能情報工学科の学生としての自覚を芽生えさせると共に、簡単な研究課題を課して、自発的な情報収集能力やコミュニケーション能力の重要性を認識させる。さらに学生生活の送り方、講義の受講および研究のための心構え、社会人としての常識等のガイダンスを行う。

【授業の概要】 受講生を知能情報工学科教授全員にほぼ等分に配属する。授業の内容は教授によって若干異なるが、知能情報工学科の教育・研究内容、学生生活の送り方と心構え、社会人としての常識等についての導入教育が施された後に、計算機を用いた簡単な実習や研究課題が課される。研究課題に関しては、報告書の提出やプレゼンテーションが求められる。

【到達目標】

1. 導入教育を通して知能情報工学科における学生生活に適応する。
2. 研究課題の解決を通して自発的な情報収集能力を育成する。
3. 報告書の作成やプレゼンテーションを通して基礎的なコミュニケーション能力を育成する。

【授業の計画】 授業計画は教授によって異なり、その詳細については配属された教授より指示がある。

【教科書】 配属された教授より指示がある。

【成績評価の方法】 実習の成果および研究課題に関する報告書およびプレゼンテーションに基づき成績評価を行う。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221042>

【連絡先 (オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 知能情報工学科教員

【備考】 知能情報工学科の学生は専門科目として登録・受講すること。